

## Coastal Engineering Journal Citation Award を授与されました(2017/6/27)

テーマ：海岸工学，2011年東日本大震災，津波防災

Coastal Engineering Journal (CEJ) の Citation Award (引用賞)とは最近の5年間にCEJに掲載された論文の中で最も引用数が多い論文に与えられる賞です。平成29年6月27日に今年の2016 CEJ Citation Award が、当研究所 災害リスク研究部門の今村文彦教授、サッパシー・アナワット准教授(津波工学研究分野)、越村俊一教授、マス・エリック准教授(広域被害把握研究分野)が執筆した論文に授与されました。受賞した論文は、宮城県内における2011年東北地方太平洋沖地震津波の現地調査報告及び津波被害の特徴を解明、今後の復旧復興、津波防災対策を提案した為、幅広くその後の多くの研究に役に立つことになり、多数の論文に引用されました。論文のタイトルと著者名は以下の通りです。

タイトル：Damage characteristic and field survey of the 2011 great east Japan tsunami in Miyagi prefecture

著者：Anawat Suppasri, Shunichi Koshimura, Kentaro Imai, Erick Mas, Hideomi Gokon, Abdul Muhari, Fumihiko Imamura

(下線は本研究所の教員です)

尚、同じ研究グループは過去に、同論文雑誌による2010 CEJ Award (最優秀論文賞)を授与されました。

詳細は以下の通りです。

<http://www.worldscientific.com/worldscinet/cej>

文責：サッパシー アナワット (災害リスク研究部門)